# 農委地区



#### 発行/横浜市中央農業委員会・横浜市南西部農業委員会



夏の田んぼとトンボ (戸塚区舞岡町)

- ●農地の賃借料情報・事務処理状況 ●県農地等利用最適化の推進に関する意見の提出
- ●農地利用状況調査の実施 ●農地を相続したときの届出 ●委員紹介 ●横浜市からのお知らせ

#### 農地法第 52 条に基づく農地の賃借料情報

10a あたりの賃借料情報 (円/年額)

		TOU SOLO SOME THAT (IT)					
		平均額	最高額	最低額			
中央農業委員会	$\Box$	16,500	29,400	6,600			
	畑	19,300	34,400	6,800			
南西部農業委員会	$\blacksquare$	8,800	11,900	3,800			
	畑	16,900	34,600	3,800			

※平成30年中に利用権設定を行った賃借をもとに算出。 100円未満は四捨五入。

#### 平成 30 年度事務処理状況

審議・報告件数及び面積

	耕作目的の	市街化調整	市街化区域	相続税納税	相続税納税猶予·
	売買・賃借	区域の転用	の転用	猶予·適格者	利用状況確認
	3条許可	4・5条許可	4・5条届出	証明(入口)	(20年明け)
中央農業委員会	33件	87件	799件	19件	33件
	38, 705㎡	60, 657㎡	385, 603㎡	91,522㎡	143, 243㎡
南西部	9件	38件	490件	16件	3件
農業委員会	13,950㎡	32,556㎡	197,243㎡	75,650㎡	19,738㎡

<sup>※</sup>平成30年度中に開催された総会での審議・報告件数及び面積。 小数点以下切り捨て。

# 農業委員会の活動紹介

# 県農地等利用最適化の推進に関する意見を提出しました

農業委員会連合会では、5月23日に開催した理事会において、 両農業委員会がとりまとめた「令和2年度県農地等利用最適化の推 進に関する意見 について検討し、そのうち7件を連合会から神奈 川県農業会議に意見として提出しました。また、「令和2年度税制改 正要望」については、3月に両農業委員会から神奈川県農業会議に 提出しました。

今後、横浜市農業施策に関する意見についても検討し、市に提出 する予定です。



農業委員会連合会での検討の様子

#### ■県農業会議に提出した意見(主なもの)

- ・農業所得を向上するための施策について、関連組織が一体となって取り組むこと。
- ・新規就農者が安定した農業収入を得られ安心して農業で生活基盤を確立し、都市農地を保持す ることができるよう、積極的な施策を構築、実施すること。
- ・災害復旧関連の補助金等手続きの簡素化に努めること。

### 農地利用状況調査を実施しています

農業委員会では、遊休農地(耕作放棄地)の発生防止・解消に向 けて、農地法第30条の規定に基づく農地の利用状況調査を実施し ています。

今年度は6月~11月に管内全農地の調査を実施します。調査の 際、農地に立ち入る場合がありますので、ご協力をお願いします。 併せて、この機会に作付・耕うん・草刈りなど耕作地の管理徹底を お願いします。

この調査で確認された遊休農地の農地所有者に対しては、利用の 意向確認や農地の耕作の再開・貸付等の指導を行います。



※平成29年度から、遊休農地の課税が強化されました。農業振興地域内の遊休農地で一定の条件に 該当すると、固定資産税額が増額となる場合があります。

# 農地を相続したときは、届出をしましょう

相続等により農地の権利を取得した場合は、農業委員会への届出が必要です(農地法第3条 の3)。権利が確定(相続登記等)した時点で、権利を取得した方が届出書を提出してくださ い。詳しくは農業委員会へお問合せください。

横浜市 農地の権利移動 〇 検索

詳細はホームページからもご覧いただけます

問合せの中央農業委員会 **☎**045-948-2475

南西部農業委員会 ☎045-866-8495

# 委員紹介

このコーナーでは 全委員を順に ご紹介しています。 (委員会名) 氏名

【農】農業委員

【推】農地利用最適化推進委員

例 ①主な営農地域 ②主な作物 ③ひとこと

#### 幸子【農】 中央 野路

- ①青葉区田奈町
- ②露地野菜、果樹、水稲

③私の地区は、駅前から水田や農地が 広がっています。我が家では今年も小

学生や大学生の水田圃場やさつまいも堀りなど、 色々な人たちを巻き込みながら楽しく農業をしてい ます。農業に少しでも興味を持っていただけるよう、 農業委員として努力していきます。

#### 【農】 中央 大塚 喜彦

①港北区小机町、鳥山町、 神奈川区菅田町

②ほうれん草、小ネギ

③私が営農している小机地区は、トマ ト、キャベツ、ブロッコリー、ほうれん草など、地 域で収穫した作物を一年中出荷している地区で、後 継者もたくさんいます。農業委員として新人ですが、

皆様のお役に立てるよう頑張ります。

#### 雅章【農】 中央 平本

- ①神奈川区羽沢地区
- ②施設トマト、果樹(梨、葡萄)、 露地野菜
- ③農業委員2期目でようやく農政の全 体像が把握できるようになったかと思います。私と しては、地域の農業者の代表として選出されたと自 負していますので、今後ともできる限り、地域農業 の振興と発展に努めてまいります。

#### 成美 【推】 中央 栗原

- ①旭区今宿、白根
- ②露地野菜、認定市民菜園
- ③一般作物を年間40~50種類栽培 し、直売を中心に地域の方に新鮮野菜

を提供しています。今回の改選で農地利用最適化推 進委員として遊休農地化を防ぐ取組みを今まで以上 に行っていきたいと思います。皆様のご協力をお願 いします。

#### 小原 甲史【推】

- ①緑区鴨居町
- ②露地野菜

③「はまふぅどコンシェルジュ」(講 座)や「JA農娘会 | (研修)への参加 を通じて、学校給食や区役所直売など販路を模索中 の娘と共に里芋や根菜類を栽培しています。地域の 皆様と協力しながら農地利用最適化推進委員を務め たく、ご協力をお願いいたします。

#### 南西部)竹生田 博【農】

- ①戸塚区戸塚町
- ②露地野菜
- ③農家は高齢化し、担い手が少なくなっ ています。住宅に囲まれた圃場では、

作業がやりづらく、経費もかかります。農家が農業 で食べていけるよう、地域の皆様の声を聴きながら、 少しでも役に立つことができるようにしたいと思い ます。

#### 南西部 横山 一平【農】

- ①泉区和泉町

③私が担当する地区の大半は市街化調 整区域で、農地が多く農業が盛んな場

所ですが、高齢化のため、後継者がなく、農地や農 業の継続ができず、手放さねばならない方も見受け られます。農地存続のためにお手伝いしていきたい です。

#### **武内** 嘉一郎【推】 南西部

- ①港南区野庭町
- ②施設花き
- ③野庭農専地区にて、施設花き園芸や 関連事業をしながら、「全国の街を花

でいっぱいにしよう!」と試みています。若者が農 業に目覚め、生命総合産業である農業の価値を皆で 共有すれば、明日はあると思っています。

# 長い老後をサポート! 全額社会保険料控除。 保険料国庫補助による支援〟!

※適用には、一定の要件があります

JA横浜各支店、各農業委員会または農業者年金基金にお問合せください



# 横浜市からのお知らせ

## 横浜みどりアップ計画 5か年の実績をまとめました

緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、「横浜みどり税」を一部財 源として活用しながら、「横浜みどりアップ計画」を進めています。平成26~30年度の5か年の取組実 績をまとめましたので一部をご紹介します。

#### 取組の柱 1

#### 市民とともに次世代につ なぐ森を育む

- ■緑地保全制度による指定 (378.4ha)
- ■森に関わるきっかけとなる イベントの実施(560回)



#### 取組の柱2

#### 市民が身近に農を感じる 場をつくる

- ■市内の水田を保全 (117.5ha)
- ■様々なニーズに合わせた農園の 開設(23.7ha)



#### 取組の柱3

# 市民が実感できる緑をつ

- ■緑のまちづくりが進展(47地区)
- ■街の賑わいを生み出す緑や花の 創出が進展



)内は5か年の実績

詳細はホームページからもご覧いただけます

横浜みどりアップ計画

Q検索

0 9 9 横浜みどりアップ。計画

問合せ 環境創造局みどりアップ推進課 ☎045-671-2712 「FAX 045-224-6627

# 横浜北仲マルシェ横浜農場PRブース出店者募集中

首都圏最大級の都市型マルシェを、毎月第3土曜日と日曜日※に横浜・北仲エリアで開催しています。 全国から約100店舗が出店しており、旬の農産物や加工品など豊富な種類の商品を販売しています。農 業振興課では「横浜農場」のPRブースを設け、市内の生産者や生産者団体による農産物の販売を支援 しています。詳しくはお電話でお問合せください。

※8月と2月は休催、11月は「食と農の祭典」と連携のため別途募集予定



横浜北仲マルシェの様子

- アニヴェルセル 横浜ワールドポータ 汽車道 北仲通北第二公園 水際プロムナード他 トルダム構浜 みなとみらい //万国橋 タイムズ 1a⊞□-
- ・1日分のブース代7,000円(税抜)を横浜市から支援します。
- ・駐車場代2.000円は自己負担ですので、ご了承ください。



#### 「横浜農場」とは…

「横浜農場」は、食や農に関わる多 様な人たち、農畜産物、農景観など、 横浜らしい農業全体を農場として見 立てた言葉です。横浜市は、この「横 浜農場」を使い、横浜の農業のPR を進めています。

問合せ 環境創造局農業振興課 ☎045-671-2639 [FAX] 045-664-4425

発行●横浜市中央農業委員会/〒224-0032 横浜市都筑区茅ケ崎中央32-1 (都筑区総合庁舎4階) ☎045-948-2475 匝2045-948-2478 横浜市南西部農業委員会/〒244-0003横浜市戸塚区戸塚町16-17(戸塚区総合庁舎8階)

☎ 045-866-8495 (FAX) 045-862-4351

~よこはま農委だよりは農家の皆様の農政活動協力金により作られています~